

2018.6.23 sat.pm4:00 start

season 9

橋本一子&中村善郎『duo』

ジャズからポップスまで幅広く活動する橋本一子と、日本のボサノヴァ・シーンの第一人者、中村善郎による魅惑のデュオ。ボサノヴァの名曲を中心に2人のヴォイスが響きあう至福のサウンド。

出演：橋本一子(ヴォーカル、ピアノ) / 中村善郎(ヴォーカル、ギター)



橋本一子(はしもと・いちこ) ヴォーカル、ピアノ

ノンジャンルでカテゴライズされない独自のスタイルで音楽界の先端を走り続ける。1980年のYMO「テクノポリス2000-20」へのゲスト参加をはじめ、内外の多彩なアーティストと共演。1981年の「Colored Music」以来20枚以上のリーダー作をリリース。映画やアニメ、CMなどの音楽も多数。近年ではアニメ「コードギアス〜亡国のアキト」の音楽、「LUPIN the Third - 峰不二子」のオープニングテーマでのリーディングで話題を集めた。



中村善郎(なかむら・よしろう) ヴォーカル、ギター

1990年「リテラリオ」でCDデビュー。抑制の効いたヴォーカルと端正なアコースティック・ギターの演奏でブラジルをはじめ海外でも高く評価されるボサノヴァ・マエストロ。ピエール・バルー、リチャード・ボナ、リシャール・ガリアーノなど世界のトップミュージシャンとも共演。2014年10〜11月自身の作・編曲・演奏による「おつきさまのうた」がNHKみんなのうたとして放送された。

2018.8.25 sat.pm4:00 start

season 10

寺久保エレナカルテット

若手アルト・サクソ奏者の超新星として、その鋭利なサウンドで来るべき新しい時代のジャズを切り拓く寺久保エレナ。気鋭のリズムセクションを率いて期待のシリーズ初登場。

出演：寺久保エレナ(アルト・サクソ) / 片倉真由子(ピアノ) / 金森もとい(ベース) / 高橋信之介(ドラムス)



寺久保エレナ(てらくぼ・えれな) アルト・サクソ

1992年札幌生まれ。9歳からアルト・サクソを習い始める。13歳の時、最年少でポストン・パークリー・アワードを受賞。デビュー前から、渡辺貞夫、山下洋輔、日野皓正らとの共演やセッションに多数参加。2010年高校3年生の時に、ファースト・アルバム「ノース・パード」でメジャー・デビューを果たし、一躍注目を浴びる。翌年、日本人初のプレジデント・フルスカラーシップ(授業料、寮費免除)を獲得して、アメリカのパークリー音楽大学に留学。同大学卒業後の2015年より活動拠点をニューヨークに移す。2018年3月、初めてのレギュラー・カルテットによるリーダー・アルバム「リトル・ガール・パワー」をキングレコードからリリース。

Photo by Y. Yoneda

2018.10.27 sat.pm4:00 start

season 11

TAMAXILLE (タマザイル)

幾多のバンドを爆発的なパワーで支えてきたドラマー本田珠也が新結成したピアノレス・カルテット。正統からフリーまでを自在に往来する四つの個性が提示する日本ジャズの未来。

出演：本田珠也(ドラムス) / 類家心平(トランペット) / 須川崇志(ベース) / 井上銘(ギター)



本田珠也(ほんだ・たまや) ドラムス

1969年東京生まれ。父は本田竹広、母はチコ本田、叔父に渡辺貞夫、渡辺文男という音楽一家に育ち、1989年頃から父の勧めでジャズを志す。以来、辛島文雄、本田竹広、ポール・ジャクソン、大野俊三、伊藤君子、渡辺香津美、増尾好秋、渡邊貞夫などのバンドに参加。また、マル・ウォルドロン、ジュニア・マンス、秋吉敏子などとも共演。1997年にロックやファンクにジャズを融合させたグループ「本田珠也Planet X」を結成、同名のリーダー・アルバムをリリース。2000年代半ば以降は即興演奏にも活動の場を広げ、Peter Brotzmann、Thomas Morgan、Todd Nicholson、八木美知依、大友良英、坂田明などとも共演。2017年秋にライブ盤「TAMAXILLE」を発表、気鋭の若手による新たなグループのスタートを宣言した。

2018.12.22 sat.pm4:00 start

season 12

寺井尚子カルテット

デビュー30周年を迎えるジャズ・ヴァイオリンのトップランナー寺井尚子。その躍動感溢れる豊かな表現力がスタンダード・ナンバーに新しい命を吹き込む、ホットなクリスマス・ジャズ・ナイト。

出演：寺井尚子(ヴァイオリン) / 北島直樹(ピアノ) / 古野光昭(ベース) / 荒山諒(ドラムス)



寺井尚子(てらい・なおこ) ヴァイオリン

1988年、ジャズ・ヴァイオリニストとしてプロ・デビュー。以来、独自の表情ゆたかな演奏スタイルで数々のコンサートを行い、同時にテレビ、CMへの出演や楽曲提供など、ジャズの枠組みだけにとどまらない、幅広くかつ積極的な音楽活動を展開し続けている。また、リシャール・ガリアーノ、リー・リトナー、ポップ・ジェームス、ハービー・ハンコックといった世界的アーティストとも国内外のステージで数多く共演している。これまでに「文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞(大衆芸能部門)」(2010年)、「日本ゴールドディスク大賞ジャズ・アルバム・オブ・ザ・イヤー(邦楽)」(2004年)他、受賞多数。

©北田理純/Universal Music

JAZZ @ OWADA SHIBUYA JAZZ CROSSING 3

シブヤ・ジャズ・クロッシング3

- ※開場はいずれも開演30分前となります。
- ※公演時間はいずれも2時間程度(途中休憩有)を予定しています。
- ※いずれの回も演奏曲目は当日、各出演者がMCにて紹介致します。
- ※都合により、出演者に変更のある場合がございます(不可抗力により表記日時の公演を中止する場合は、チケットの払い戻しは致しませんので、予めご了承ください)。
- ※未就学児のご入場・ご同伴はご遠慮ください。
- ※場内での撮影・録音・飲食は固くお断りします。
- ※車椅子席はホール事務室にお問合せください。

渋谷区文化総合センター大和田

SHIBUYA CULTURAL CENTER OWADA

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町23-21



アクセス1：渋谷駅より徒歩5分
国道246号を越えてセルリアンタワーと渋谷インフォスターワの間に位置します
アクセス2：大和田シャトルバスまたはハチ公バス(タヤげこやけルート)にて
乗車時間約2分
バス停「渋谷駅ハチ公口」から乗車、次のバス停「文化総合センター大和田」下車

●お問合せ

渋谷区文化総合センター大和田(3F)ホール事務室
TEL 03-3464-3252 (受付時間 10:00~19:00)
FAX 03-3464-3289